



2021年8月18日

各 位

アドソル日進株式会社
シュナイダーエレクトリック

アドソル日進とシュナイダーエレクトリック、日本初の SI パートナー契約を締結

- ・シュナイダーエレクトリックがグローバル展開している SI パートナープログラムをアドソル日進と締結
- ・両社の強みを活かしたソリューションにより、シュナイダーエレクトリックの **IoT プラットフォーム「EcoStruxure™」**の、日本市場での展開を加速
- ・ソリューション提案により **初年度：20 件、5 年後：100 件**のソリューション案件受注を目標

アドソル日進株式会社（以下、アドソル日進）とシュナイダーエレクトリック（以下、シュナイダー）は、**製造業界向け DX、IoT 提案を加速**するため、SI パートナー契約を締結しました。

この契約はシュナイダーが全世界で展開している SI パートナープログラムによるもので、同社にとって日本のシステムインテグレータ企業と、**初の契約締結**となります。

1. シュナイダーの SI パートナープログラムについて

シュナイダーの **SI パートナープログラム**は、高い技術レベルを有するシステムインテグレータ企業とのコラボレーションを促進するプログラムで、技術トレーニング・評価機材の提供を行い**共同での営業・提案活動を推進**するものです。

この度の締結では、エネルギー関連や製造業向けの ICT システム開発で豊富な実績を有するアドソル日進とのコラボレーションによって、シュナイダーが提供する IoT プラットフォーム「EcoStruxure」や Pro-face ブランド、AVEVA ソリューション等を組み合わせ、より柔軟に提案できる体制づくりを行います。

2. 市場背景と、SI パートナー契約締結の狙い

昨今、**製造業の DX、IoT 化の必要性**は今までになく高まっていますが、新旧設備の有効活用やデータ活用、AI 診断による予知保全など、現場が抱える課題は様々であり、**より柔軟でスモールスタート&容易にカスタマイズできるソリューション**が求められています。

アドソル日進は、独立系 ICT 企業であり、AI やクラウド、IoT などの最新技術を用いた ICT システムを IT/OT 両面からワンストップで提供し、製造業での実績も数多く有しています。

一方シュナイダーは、IoT プラットフォーム「EcoStruxure」を中心に、**製造 IoT エッジソリューション**としてプログラマブル表示器 Pro-face ブランドの販売を**国内外で 30 年以上**続けており、**数多くのお客様**に対して継続的な **IoT ソリューション提案**を行ってきました。

両社協業での提案により、PoC レベルのスモールスタート案件から、既存システムの改造、大型システムの受注まで、**あらゆる規模のシステムに最適な DX、IoT 提案を行う**ことを目指し、この度の SI パートナー契約締結に至りました。

両社は協業関係を 2018 年より開始しており今まで数十システムのソリューション提案を行ってきました。今後の協業で、**初年度 20 件、5 年後には 100 件のソリューション受注**を目指します。

3. シュナイダーエレクトリック社について

本社名	Schneider Electric SE
本社所在地	フランス リュエイユ・マルメゾン市
設立	1836 年
C E O	Jean-Pascal Tricoire
従業員数	128,500 人以上
ワールドワイド拠点	100 か国以上
売上高	252 億ユーロ (約 3 兆 7 千億円)

※従業員数、ワールドワイド拠点、売上高：2020 年 12 月現在
以上

シュナイダー社との協業に関するお問い合わせ先

アドソル日進株式会社 ソリューション事業本部 営業部

TEL (代表) : 03-5796-3139 e-mail : IoTSolSales@adniss.jp

報道関係の本資料に関するお問い合わせ先 :

アドソル日進株式会社 経営企画室 広報・IR 担当

TEL (代表) : 03-5796-3131 e-mail : ir@adniss.jp